

⑥ 吹奏楽アカデミー専攻

入学試験科目

1. 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択）

【一般選抜(A日程)】

以下より1つ選択する。

- (1) 大学入学共通テスト 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択。「英語」は筆記とリスニングの双方を課す）
- (2) 本学が行う試験（英語）
- (3) 資格試験*

※以下のいずれかの資格を利用できる。

詳細は①一般選抜概要 p. ii を参照のこと。

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定
- ・GTEC(アセスメント版を除く)
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

【一般選抜(B日程)】

調査書の評定を利用する（大学入学共通テスト等は利用しない）。

2. 楽典

※今年度本学で実施の受験講習会にて認定試験に合格した者は、本入試での試験を免除する。

3. 選択科目 以下の課題の(A)～(D)より1つを選択する。

(A) 新曲視唱 8小節程度の旋律を1曲

別室で1-2分間予見したのち、試験室においてピアノによる主和音、開始音を聞き、無伴奏で視唱する。

※今年度本学で実施の受験講習会にて認定試験に合格した者は、本入試での試験を免除する。

(B) 簡単な初見演奏

1-2分間予見したのち、専攻実技時に無伴奏で演奏する。試験順は、専攻実技 → 初見演奏 → 面接および口述試問、となる。

- (C) 聴音 旋律聴音 (8小節程度) 各専攻共通1題および専攻別1題
和音聴音 高音部譜表による三和音、4小節程度

[問題例] a moll イ短調 $\frac{2}{2}$ 拍子 4小節



※今年度本学で実施の受験講習会にて認定試験に合格した者は、本入試での試験を免除する。

(D) 副科実技(ピアノ)

※すべて暗譜で演奏すること

- (1) 音階：同一調号による長調と短調を、任意に選択して演奏する。

ハノン No. 39、または本学指定の音階楽譜（本学ホームページよりダウンロード）のいずれかを使用すること。ハノン No. 39 の場合は、速度は♩=76 程度以上、長調は繰り返しなしで終止カデンツをつけ、短調は和声的短音階を1回弾いた後に続けて旋律的短音階を1回弾き終止カデンツをつける。本学指定の音階の場合、この速度は二分音符=72 程度以上とする。

(2) 自由曲：ソナチネ、ソナタ・アルバム程度を1曲または1楽章。

※抜粋の場合は、専攻別曲目記入票に楽章等を明記すること。

4. 面接および口述試問

5. 専攻実技

課題曲

吹奏楽アカデミー木管楽器

■フルート

(1) 音階および分散和音

次の音型によって音階および分散和音を長調と短調それぞれ1つずつ演奏すること。調性、スラー等は任意。暗譜。

長調

短調

(2) 次の中から任意の一曲を選び演奏すること。

J. Andersen: 24 Studies. [または Etudes.] Op. 21 (J. アンデルセン『24の練習曲』作品21)より第4番、第10番、第24番

E. Koehler[または Köhler] : 12 Medium Difficult Exercises. Op. 33-2 (E. ケーラー『12の中級練習曲』作品33の2[または『35の練習曲』作品33の第2巻])より第5番、第10番、第12番

※ 版の指定なし。暗譜の必要なし。

■オーボエ

(1) 音階

次のA、Bいずれかの音型によって長音階と短音階を演奏すること。調性、スラー等は任意。短音階は和声的または旋律的を任意選択。暗譜。

A例

B例

- (2) F. W. Ferling : 48 Etudes, Op. 31 (F. W. フェルリンク 『48 のエチュード』) より任意の奇数・偶数番号を 1 曲ずつ選択し 2 曲を演奏すること。

※版の指定なし。暗譜の必要なし。

■クラリネット

⇒どの特殊管で受験してもよい。

(1) 音階

R. Eichler : Scales for Clarinet (国立音楽大学出版) より各調の 1 番をスラーで演奏すること。調性は任意。暗譜。

- (2) C. Rose : 32 Etudes (C. ローズ 『32 のエチュード』) より任意の奇数・偶数番号を 1 曲ずつ選択し 2 曲を演奏すること。

※(2) は版の指定なし。暗譜の必要なし。

■ファゴット

(1) 音階

次の音型によって、長音階と和声的短音階を演奏すること。調性、スラー等は任意。暗譜。



- (2) J. Weissenborn : Fifty Bassoon Studies, Op. 8. Vol. 2 (J. ヴァイセンボーン 『50 の練習曲』 作品 8 第 2 巻) の Nos. 1-15 より任意の 2 曲。

※版の指定なし。暗譜の必要なし。

■サクソフォーン

⇒ソプラノ、アルト、テナー、バリトンのどの楽器で受験してもよい。

(1) 音階

次の音型によって、長音階と和声的短音階をスラーで演奏すること。調性は全調の中から任意。暗譜。繰り返しなし。

音階譜例



- (2) F. W. Ferling : 48 études pour tous les saxophones

(F. W. フェルリンク 『サクソフォーンのための 48 の練習曲』 [M. ミュールによる増補改訂版] (A. Leduc)) より任意の奇数番号 1 曲と任意の偶数番号 1 曲の計 2 曲を演奏すること。

※暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー金管楽器

金管楽器共通課題（音階および分散和音）

次の例にしたがって、長音階と短音階（和声的または旋律的）をそれぞれ1つずつ演奏すること。
調性、短音階の種類、音域は任意。暗譜。



■ホルン

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch: Sixty Selected Studies for Horn (G. コブラッシュ『60のエチュード（ホルン）』) より 任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

■トランペット

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch: Sixty Selected Studies for Trumpet (G. コブラッシュ『60のエチュード（トランペット）』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

■トロンボーン、バス・トロンボーン

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch: Sixty Selected Studies for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード（トロンボーン）』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

※バス・トロンボーンで受験する場合は1オクターヴ下げて演奏してもよい。

■チューバ

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch: Sixty Selected Studies for Tuba (G. コブラッシュ『60のエチュード（チューバ）』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

※使用する楽器の管の種類は問わない。

■ユーフォニアム

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch: Sixty Selected Studies for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード（トロンボーン）』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー打楽器

(1) 打楽器共通課題

- ①鍵盤打楽器による2オクターヴの長音階と短音階。調性は調号3つまでの調から任意。音型は自由。但し、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。
※楽器はシロフォン、マリンバ、ヴィブラフォンより選択すること。
- ②小太鼓による2つ打ち（楽器は各自持参のこと）

(2) 楽器別課題

下記のいずれか1つを選択すること。

■ティンパニ

R. Hochrainer : Etüden für Timpani. Heft 1 (Doblinger Music) の Nos. 8、9、10のうち、任意の2曲
※暗譜の必要なし。

■小太鼓

W. F. Ludwig : Collection Drum Solos (Ludwig Music) より The Connecticut Halftime
※暗譜の必要なし。

■鍵盤打楽器

M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Alfred Music) の 39 Etudes より V、VII のどちらか1曲
※(1) ①と同一楽器で演奏すること。
※暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー弦楽器

■コントラバス

(1) 音階および分散和音

次の楽譜を演奏すること。運指の指定なし。

The image shows three staves of musical notation for string bass. The first staff has a tempo marking of quarter note = 60. The notation includes various rhythmic patterns and accidentals.

(2) F. Simandl : 30 Etudes for the String Bass (C. Fischer) より任意の1曲、または任意の自由曲を1曲

※暗譜の必要なし。
※オーケストラチューニング
※伴奏なし。

■ハープ

任意の自由曲1曲
※暗譜の必要なし。
※伴奏なし。